

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

6 環境・まちづくり・平和人権施策

6-① 環境対策

(1)環境3Rの施策強化

①レジ袋削減の取り組みについて、企業及び関係団体との連携のもと協定の締結に向けた施策を講ずること。

（回答）

レジ袋削減の取り組みについては、大阪府、府内市町村、事業者団体、住民団体などで構成する「大阪府リサイクル社会推進会議」において、リサイクル社会の形成に向けた実践行動の取り組みとして、毎月5日を「ノーレジ袋デー」に設定し、府内の事業者（参加各店舗）等に対し『できるだけレジ袋を出さない』ように促すとともに、消費者に対しても『簡易包装への協力』や『買い物袋の持参』の呼びかけなどを行ってきました。

現在、レジ袋の削減に対する取り組みについては、消費者、事業者、行政がそれぞれの立場からさまざまな取組を行っている状況です。

事業者等と協定を締結している市町村や、独自で取り組んでいる事業者も存在することから、レジ袋削減については、消費者の理解が得られ、実施可能な地域からそれぞれの実情に応じた取組を進めていただくことが基本と考えています。

大阪府としては、今後とも、事業者や関係団体、市町村等と更に連携を図り、「大阪府リサイクル社会推進会議」において「ノーレジ袋デー」の取組を引き続き実践するとともに、情報提供や必要に応じてコーディネートを行う事などを通じて、事業者や消費者の自主的な取組や行政の取組を促進してまいります。

（回答部局課名）

環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

6-①(1)環境 3Rの施策強化

②大阪府「一般廃棄物のリサイクル率」目標は21%と設定しているが、全国平均(20.3%)を大きく下回っていることから、早期に全国レベルまで達成すること。具体的には、「大阪府リサイクル社会推進会議」で策定した「リサイクルアクションプログラム」に基づく実践行動の促進を強化すること。さらに、2015年目標に向け「大阪府廃棄物処理計画」との整合性を図りながら促進すること。

(回答)

資源循環型社会の形成に向け、リサイクルの推進を図ることは、大阪府の環境施策の重要な柱の一つと考えています。

大阪府では新たに平成27年度を目標年度とする「廃棄物処理計画」を平成23年度中に取りまとめることとしています。

今回の計画では、これまでの法に基づく「廃棄物の減量と適正な処理」に加え、「循環型社会の構築」も見据えたものとし、3Rに関連する事項についても広く捉え、計画の名称も「大阪府廃棄物処理計画」から「大阪府循環型社会推進計画」に変更することとしました。

また、一般廃棄物のリサイクル率全国ワースト1の解消に向けて、平成27年度に一般廃棄物の排出量（事業系資源化量を含む。）を370万トンから305万トンに削減するとともに、再生利用率を29%に向上させることで、最終処分量を35万トンに削減することを目標とする予定です。

策定した計画を着実に実行していくためには、府民、事業者、行政が各々の役割を認識し、連携を図ることが重要であると考えており、各主体の実践行動の指針として「大阪府リサイクル社会推進会議」で定めた「リサイクルアクションプログラム」について、これまでの取組み実績を検証するとともに、新たに策定する「大阪府循環型社会推進計画」との整合性を図るため、平成24年度中の改定に向けて検討を進めていきます。

(回答部局課名)

環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課